

## 国立大学法人島根大学役員会（第294回）〈議事要録〉

日 時 平成28年10月26日（水） 14:00 ～ 15:25  
場 所 本部棟3階 特別会議室  
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，松浦理事，江口理事  
欠席者 なし  
〔陪席：千家監事，篠塚監事，総務部長，企画・地域連携推進部長，財務部長，  
教育・学生支援部長，医学部事務部長，監査室長〕

議事に先立ち，第293回役員会の議事要録について確認された。

### 議題1 教室系職員配置見直し方針（案）について

- 松浦理事から資料1により前回の役員会の審議を踏まえて，改めて平成29年4月以降の教室系職員の配置見直し方針について説明があり，原案どおり承認された。
- 教室系職員の配置見直しによる学生への教育面でのサービスに与える影響について確認があり，サービス低下につながることはないよう，人的資源の適正な再配分のためのルール作りを行っていくことについて説明された。

### 議題2 平成28年人事院勧告への対応について

- 総務部長から資料2により，本学においても国に準拠して職員給与規程等の改正を実施するが，12月期の期末・勤勉手当の支給までの期間を考慮し，改正案等について学長に一任することについて説明があり，異議無く承認された。

### 議題3 平成28年度予算における留保解除等について

- 松浦理事から，資料3により自己収入（授業料）に係る当初予算配分の留保解除について説明があり，原案どおり承認された。
- 留保解除額の背景（学生の休学など）について確認があり，当初配分額が過去3年間の授業料収入の最低額を基準とすることから休学者だけではなく，留年生の状況も影響してくることから定性的なものではないことが説明された。  
また，学生の質保証の観点からの島根大学の取組みについても説明された。

### 協議事項1 定期モニタリングの実施について

- 藤田理事から，資料4により情報システムリスク及び情報セキュリティ体制の定期モニタリング内容について説明があった。
- 昨年の定期モニタリングで問題提起のあった内部不正に備えるための体制，学生及び職員が持ち込まれた機器に対する対応について確認があり，新たなシステム変更の計画等について説明された。  
これに対し，モニタリングの際に，外部からだけではなく内部に潜在するリスクをきちんと認識する必要があることが確認された。加えて，学生及び職員に対する研修について定期的なフォローアップを行うこととされた。

### 報告事項1 附属病院運営状況について

- 井川理事から，資料5により平成28年9月の附属病院診療費用請求額，病院経営戦略会議及び医学部附属病院運営委員会について報告があった。
- 難病総合治療センター構想，PET 導入の方向性について確認があり，それぞれの背景について説明があった。